

高等学校 令和5年度（1学年用）教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：2 単位
 対象学年組：第1学年 A組～ F組
 教科担当者：（A組：井桁）（B組：井桁）（C組：井桁）（D組：森山）（E組：森山）（F組：森山）
 使用教科書：（第一学習社「現代の国語」（現国713））

教科 国語 の目標：
 【知識及び技能】 実社会に関わりながらそれを向上させるために必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
 【思考力、判断力、表現力等】 論理的思考力および他者との関わりの中での表現力、想像力やコミュニケーション力を深める。
 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値を深く認識し、自己を継続的に向上させながら言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数	
		話・	書	読						
前期	A 理解編1 「生きもの」として生きる 「本当の自分」幻想 羅生門 【知識及び技能】語彙 【思考力、判断力、表現力等】論の展開 【学びに向かう力、人間性等】積極性	1筆者の提案する人間の生き方について、文章構成をもとに把握し、自分に照らして考えを深める。 2主題に至る論の構造を把握し、主張に説得力を持たせるための論の展開について考え、図示する。 3下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を考察して書く。		○		【知識及び技能】 言葉には、自己の認識や思考を支える働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基的に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く本文の要点を把握し、学習課題に沿って視点を変えてみることを理解し、自ら論点における課題を調べる姿勢を身につけようとしている。	○	○	○	6
	B 理解編2 砂に埋もれたル・コルビュジェ ものごとば 水の東西 【知識及び技能】語彙と修辞 【思考力、判断力、表現力等】論理的展開 【学びに向かう力、人間性等】協調性	1父との過去の会話を重層的に描いた構成を把握し、一冊の本にまつわる三人の人間の思いをまとめ、話すことで相手に伝える。 2 具体（例示）と抽象（意見）の関係を整理して論理構成を把握し、筆者が主張する言語の性質を理解する。 3 東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。		○		【知識及び技能】 言葉には、他者へのつながりや、認識と思考を支える働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「話すこと・聞くこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基的に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く本文の要点を把握し、学習課題に沿って視点を変えてみることを理解し、自ら論点における課題を調べる姿勢を身につけようとしている。	○	○	○	8
	定期考査1					○	○		1	
	C 理解編3 夢十夜 「文化」としての科学 無彩色 【知識及び技能】例示の技術 【思考力、判断力、表現力等】論拠と主張 【学びに向かう力、人間性等】協調性	1「夢」という非日常性を持った世界において、「自分」は何を判断の根拠としているかをまとめ、書くことで内容を深める。 2筆者が主張する科学と技術の違いを対比的に整理し、現状における科学と技術の関係を理解する。 3 ネズミ色のイメージをマイナスからプラスに転じる論展開と、筆者が論拠としてあげる事例を把握する。		○		【知識及び技能】 言葉には、文化と密接なつながりがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基的に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く本文の要点を把握し、学習課題に沿って視点を変えてみることを理解し、自ら論点における課題を調べる姿勢を身につけようとしている。	○	○	○	6
	D 表現編1 情報の探索と選択 論理的な表現 待遇表現 話し方の工夫 【知識及び技能】例示の技術 【思考力、判断力、表現力等】論拠と主張 【学びに向かう力、人間性等】積極性	1必要な情報を探す方法を理解する。 2情報の信頼性や妥当性の吟味のしかたを理解する。 3情報の探索と選択を実践できるようにする。 4論理的に表現するための主張と理由の関係性や妥当性について理解する。 5説得力を意識した表現のしかたについて理解する。 6敬語表現を意識した言葉遣いを理解する。 7敬語表現が選択される視点を理解する。 8相手や場に応じた表現が選択できるようになる。 9話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 10相手・目的・場面に応じた言葉遣いを理解する。 11相手により伝わりやすい表現方法を理解する。		○		【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「話すこと・聞くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的にお薦めの本を挙げ、学習課題に沿って紹介の準備をし、本を紹介する。積極的に手順書の特徴を理解し、情報を正確に伝えられるようにしている。	○	○	○	10
定期考査2					○	○		1		
E 理解編4 現代の「世論操作」 鏡 フェアな競争 【知識及び技能】主張の根拠 【思考力、判断力、表現力等】特徴的な表現 【学びに向かう力、人間性等】他者理解	1情報操作の具体例を通して筆者が提起する課題を理解し、メディア社会に生きる者として問題意識を持つ。 2恐怖体験の一つとして語られる、幽霊でも超常現象でもない、人の内面に潜む恐怖について、本文を根拠に無いようをまとめる。 3筆者が自説を述べるための論の進め方を捉え、「社会的共通資本」と「フェアな競争」との関係を押さえる。 4生徒による発表。		○		【知識及び技能】 言語表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「話すこと・聞くこと」において、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的にお薦めの本を挙げ、学習課題に沿って紹介の準備をし、本を紹介する。積極的に手順書の特徴を理解し、情報を正確に伝えられるようにしている。	○	○	○	6	

